



「やわた放生の景」は、京都府の歴史的な美しい緑、石清水八幡宮や八幡八景のひとつである木造反り橋の安居橋などの自然と史跡が共存する公共空間を保全し、市民の憩いの場となることをめざして整備を進めたものである。

整備にあたっては、放生川の親水公園化、安居橋の改築をはじめ、道路や公園敷地の御影石舗装、八幡宮境内の石柱を模した車止めの設置、石造り側溝の保存および活用などを行っている。また、落ちつきと風格のある空間づくりに、ぼんぼり風照明灯、和風四阿などを設け、周囲の景観との調和に考慮した。

こうして完成した整備地域は、市民や石清水八幡宮参詣者の憩いの場であり、祭りやイベントの会場にもなっている。

「やわた放生の景」は、京都府の歴史的な自然環境保全地域に指定されている男山の美しい緑、石清水八幡宮や八幡八景のひとつである木造反り橋の安居橋など、自然と史跡が共存する公共空間を保全し、市民の憩いの場となることをめざして整備を進めたものである。

整備にあたっては、放生川の親水公園化、安居橋の改築をはじめ、道路や公園敷地の御影石舗装、八幡宮境内の石柱を模した車止めの設置、石造り側溝の保存および活用などを行っている。また、落ちつきと風格のある空間づくりに、ぼんぼり風照明灯、和風四阿などを設け、周囲の景観との調和に考慮した。

DATA・BOARD④7

- ① 京都府八幡市八幡高坊
- ② 面積：約5,000㎡
- ③ 親水公園、橋梁、道路、四阿ほか
- ④ インターロッキングブロック、木材、御影石、人造石、磁器質タイル、植栽ほか
- ⑤ やわた市民まつりなどの地域の祭り、各種のイベント

47

やわた放生の景

● 歴史・文化部門